

平成 30 年度第 3 回（第 19 回）山陽小野田市地域公共交通会議

議事録

平成 31 年 2 月 26 日（火）

2. 協議事項

| 発言者                | 発言要旨   |
|--------------------|--|
| 山陽小野田市バス路線再編計画について |  |
| 委員                 | 割引制度（乗継割引やフリーパス等）の設定、厚狭駅からきらら交流館や理科大までの直通系統の運行についてどう考えているか。  |
| 事務局                | 割引制度については、他の事例を研究した上で交通事業者と調整するなど引き続き協議・検討していく。<br>厚狭駅から理科大等への直通系統については、途中、JR を利用する手段もある。長い距離のバス運行を新設するというのであれば、今後の需要を見ながら必要があれば考えていく。                           |
| 会長                 | 割引制度の負担者は誰になるのかという問題もあるが、IC カード化がタイミングも 1 つでもある。理科大の現状はどうか。  |
| 委員                 | 理科大のバス需要としては、薬学部の新設に伴い遠距離から通学生が増えスクールバス利用者の増加している。また、大学周辺に下宿し自転車等を利用する学生が増加しており、公共交通の潜在需要はあるため料金次第では利用する可能性がある。なお、教職員は自家用車通勤が主で、来学者はレンタカーを利用することが多いため、バスの利用は少ない。 |
| 会長                 | 山口大学工学部でも、学生は大学周辺に下宿して自転車を利用することが多い。教員や外部の人の移動も理科大と同様である。<br>理科大の学生にサンパークへの移動で公共交通を使ってもらえる可能性はある。  |
| 委員                 | 宇部市営バスは以前、通学は普通の定期券だったが、通学フリー定期を設定し、通学利用が大きく増えたと聞いている。<br>割引制度（乗継割引やフリーパス等）を設定しバスを利用しやすい環境を整えてほしい。   |
| 会長                 | 宇部市はフリーパスを設定するにあたり相当の財政支出をしている。<br>長距離区間の設定は、車両数や運転手を増やす必要があるため経費が増加する。また、運転手不足の現状では区間を短くする傾向がある。  |
| 委員                 | 厚狭高校の生徒数減少を解消するため、公共交通を充実させることによる支援、浄水場跡地に駅を建設、いとね号・ねたろう号の終点・起点を厚狭高校（北校舎）に出来ないか。なお、厚狭高校周辺には個人病院も多いため老  |

|            |  |
|------------|--|
|            | <p>人の需要もあると考える。</p> <p>また、鉄道に自転車の持ち込みを許可するのも1つの方法ではないか</p>   |
| 事務局        | <p>高校生は自転車を利用して通学する生徒が多いと聞いている。</p> <p>基本的に鉄道営業法で自転車を解体せずに列車内へ持ち込む事は出来ず、持ち込み可とする場合は、特別な車両の整備が必要。</p> <p>起点・終点の変更については、まずは学生のバス需要を調査していく。</p>   |
| 委員         | <p>P.2の再編の内容②の理科大方面で「学生ニーズを踏まえた経路設定」とあるが、ニーズ調査は早めにすべき。</p> <p>⑥のJR小野田駅前の「将来的なバス停統合」は、やろうと思えばすぐにできるのではないか。</p> <p>⑧のサンパークを拠点としたバス系統の新設とあるが、時期について目途をつけてほしい。</p> <p>概要のP.4図で、幹線・支線等に区分がわかるようにした方が良くと思う。</p>  |
| 委員         | <p>理科大のスクールバスを廃止すると有料になるわけだから、理解を得なければならぬ。仮に運賃は下げても新規利用者につながらない場合もあり、収入だけ減る可能性もあるため注意が必要。</p> <p>今回作る再編計画は、任意計画ということだが、再編による効果や目標を整理し、明確にしたうえで実施したほうが良いと思う。</p> <p>バス停の統合は、待機場所が複数台分必要であるため、タクシーの待機場所も考えると、工事を行う必要があり時間がかかると思う。</p> <p>美祿方面のバス系統は、美祿市の法定協で合意がないといけない。合意がなければ6カ月前の届出になるので注意が必要。</p> |
| 事務局        | <p>スクールバスについては、理科大と協議を続けていく。</p> <p>美祿方面のバス系統は、廃止にあたり6月までに美祿市、山陽小野田市双方の地域公共交通会議で合意が得られるよう調整する。</p>   |
| 会長         | <p>理科大のスクールバスは通学に支障がない方法で移行できれば。</p> <p>今日の意見を参考に事務局で計画をまとめてほしい。</p>   |
| 事務局        | <p>バス路線再編案に関してご意見があれば、お配りしている用紙にご記入し提出してほしい。</p>   |
| <p>閉 会</p> |  |